

九州地方整備局 入札監視委員会第二部会 審議概要

開催日及び場所	令和6年6月25日(火) 東福第二ビル 101会議室	
委員	山城 賢(大学院教授)、大脇 成昭(大学院教授) 順不同	
審議対象期間	令和5年10月1日～令和6年3月31日	
抽出案件	総件数 9件	(備考)
一般競争	3件	・審議対象期間内に契約した案件の契約方式毎の概要を報告 ・審議対象期間内における指名停止の運用状況を報告 ・一者応札、不調・不落、高落札率、再度入札における一位不動、低入札、入札談合に関する情報等への対応状況を報告
工事希望型競争	0件 対象期間中の案件無し	
指名競争	0件 対象期間中の案件無し	
随意契約	0件 対象期間中の案件無し	
建設コンサルタント業務等	2件	
物品及び役務	1件	
少額随意契約	3件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等 (主な審議内容)	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし	

(別紙) 令和6年度 第1回入札監視委員会 (令和6年6月25日)

	意見・質問	回答
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	【工 事】 (政府調達に関する協定適用対象工事) ①令和5年度八代港大築島土砂処分場護岸 裏込工事 A. 土砂処分場が完成するまでの工事は、何 分割で発注されているのか。 B. 工事の発注単位は、技術的な理由か予算 の都合かどちらで決まるのか。 C. 基礎捨石撤去で撤去された石は処分する のか。 D. 入札結果が9社同じ調査基準価格になっ ているがなぜか。	A'. 現時点で22件の工事を発注済みであ り、今後も発注予定である。 B'. 予算に応じて、発注規模や工事内容を 決めている。 C'. 別件工事に流用し、有効活用している。 D'. 当局積算の考え方を見積参考資料とし て提示しており、各社の積算精度が高いため と思われる。
	【工 事】 (政府調達以外・港湾土木) ②令和5年度宮崎港(東地区)防波堤(南) (改良)被覆ブロック製作工事(第2次) A. この工事は、通常予算で行われているの か、若しくは緊急性の高い災害対策の予算で 行われているのか。 B. 2社辞退している。理由は何か。	A'. 津波による背後地域への被害を軽減す るために、防波堤の改良を行うものであり、 災害対策の予算で行っている。 B'. 辞退した2社にヒアリングを行ったところ 「別件工事を受注し、本工事に配置予定だっ た技術者を配置できなくなったため辞退し た。」とのことであった。

(別紙) 令和6年度 第1回入札監視委員会 (令和6年6月25日)

	意見・質問	回答
	C. 入札した5社の内、2社が他社に比べ入札金額が高い。①の案件の様に積算の考え方や見積参考資料を提示を行っていないのか。 D. 本工事で製作したブロックは、別件工事で据え付けするのか。また、据付時期はいつか。	C'. 行っているが、各企業によって、それぞれ受注可能額を判断した結果と思われる。 D'. 別件工事で、年明け1月～3月に据付を行う予定である。
	【工 事】 (政府調達以外・港湾土木以外) ③令和5年度唐津港(東地区)航路泊地(－9m)浚渫工事(第2次) A. 70kmも離れた場所まで土砂を運搬しているが、土捨て場所はどのように決定したのか。 B. 入札に参加した6社のうち、チャレンジ型でなければ入札に参加できなかった業者はいるか。 C. 評価項目について「土砂運搬時(浚渫船の離接舷を除く)における一般航行船舶に対する安全対策」の項目がある。一般航行船舶の安全確保のために、浚渫工事を一旦止めて、回避するようなことが頻繁にあるのか。	A'. 唐津港内には土捨て場がなく、浚渫箇所から最も近い土捨て場である伊万里港に決定した。 B'. チャレンジ型であるかないかに係わらず、施工実績があれば入札に参加できる。チャレンジ型ではない場合、企業・技術者の評価(工事成績・表彰等)が加味されるため、受注実績がない業者は、評価点で高得点を得られない可能性がある。 C'. 施工方法の工夫及びフェリー会社の協力により、一般航行船舶の安全確保のために工事を止める必要が生じたことはなかった。
	【建設コンサルタント業務等】 (簡易公募型プロポーザル) ④令和5年度北九州港ウォーターフロント空間形成検討業務 A. 1社応札の理由は、業務内容が特殊であるからか。	A'. 入札公告のダウンロード業者へヒアリングを行ったところ、以下の回答であった。

(別紙) 令和6年度 第1回入札監視委員会 (令和6年6月25日)

	意見・質問	回答
	B. 令和4年に北九州市が北九州港長期構想を策定している。港湾管理者である北九州市の将来構想と本業務はどのように関連しているのか。 C. 成果物は、どのような形で納品されるのか。	・業務内容が自社の得意とする分野でなく、受注の見込みが低いと判断した。 ・情報収集のためにダウンロードであった。 B' . 直接的には関係ないと思うが、今回の調査結果を北九州市と共有することで、今後の施設整備計画への活用も可能であると考ええる。 C' . 現状の課題と解決策を報告書に纏め納品される。
	【建設コンサルタント業務等】 (参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約) ⑤令和5年度ゴミ回収予測に関する検討調査 A. 参加者の有無を確認するための公示は、どこにどのような情報をあげているのか。	A' . 関門航路事務所のHPに業務概要や応募要件等を記載したものを掲載している。
	【物品及び役務】 (一般競争) ⑥令和5年度航路調査船「鎮西」修理工事 A. 船舶修理会社は多くあるが、2社しか参加がなかったのは、引き受ける業者が限られているということか。 B. 予定価格が低いため、参加業者が少ないのではないか。 C. 価格競争により安く入札したけど時間がかかるということも考えられる。本案件において、工期設定は適切か。	A' . そうと思われる。 B' . 応札者からは近年の価格高騰により、自社の利益が出なかった状況と聞いている。 C' . 工期が短いとの意見は出ていない。また、事前にヒアリング等を行い、修理期間が妥当であるかを確認し発注している。
	【少額随意契約】 (随意契約) ⑦海翔丸修理(開口装置) ⑧海翔丸修理(赤外線警報装置) ⑨海翔丸修理(消火装置)	

(別紙) 令和6年度 第1回入札監視委員会 (令和6年6月25日)

	意見・質問	回答
	A. 開口装置の修理の工期の考え方は、海翔丸の運航を止めずに修理を何回かに分けて行うというものか。 B. 赤外線警報装置は何を検知するための装置か。 C. 定期検査時は特に問題なかったのか。	A' . 開口部の蓋を溶接するものであり、1日で出来る作業であるが、海翔丸が着岸している時間(金曜日の午後から月曜日の午前まで)と、業者の作業員の手配期間等を考慮し余裕を持った工期としている。 B' . 着岸中に不審者が船に乗り込んだことを検知するものであり、防犯用である。 C' . 定期検査時には分からなかった。大規模災害訓練の帰港時の点検にて発見し、緊急的に修理を行ったものである。
	【全体】 抽出事案について、不適切な点や改善すべき点は認められず、適正に契約が執行されている。	